

レジメン名

mFOLFOX6

出典 エルプラット適正使用ガイド

実施部署区分

入院
 外来
 処置

対象疾患

結腸・直腸癌

進行・再発
補助療法(術前・術後)

投与減量の基準

好中球	500/mm ³ 未満	PLT	50000/mm ³ 未満
その他	上記基準またはGrade3以上の消化器系の毒性を認めた場合、次回投与時、L-OHPを65mg/m ² 、5-FUを20%減量。		

投与中止の基準

好中球	1500/mm ³ 未満	PLT	75000/mm ³ 未満
その他	神経毒性、アレルギーに注意 Grade3以上の高血圧、Grade4以上の蛋白尿		

1コース期間 14日

総コース数

(次のコースまでの標準期間)

 進行・再発: PDまで
 術後補助: 12コース

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1, d8等)
エルプラット(オキサリプラチン)	85mg/m ²	5%TZ250mL	2時間	day1
レボホリナート	200mg/m ²	5%TZ250mL	2時間	day1
フルオロウラシル(急速静注)	400mg/m ²	NS50mL	全開	day1
フルオロウラシル(持続静注)	2400mg/m ²	輸液適量	46時間	day1

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、 溶解液まで含む)
day1 ①生食20mL CVポートよりのルート確認用
②アロキシ0.75mgバッグ+デキサート6.6mg (15分)
③エルプラット85mg/m ² +5%糖液250mL (2時間)
③'レボホリナート200mg/m ² +5%糖液250mL (エルプラットと同時に)(2時間)
④フルオロウラシル400mg/m ² +生食50mL (全開)
⑤生食50mL フラッシュ用
⑥フルオロウラシル2400mg/m ² +生食αmL計100mL (インフューザーポンプ使用にて46時間で投与)
<内服> day2及び3 デカドロン(4mg)1錠 分1朝食後